



お神輿が やってきました!

渋谷区神宮前の鎮主である北谷稲荷神社の秋季例大祭が行われ、令和5年9月24日(日)に、当院正面玄関のロータリーまでお神輿がやってきました。
新型コロナウイルスの影響で久しぶりの開催となりました。秋晴れで気持ちの良い気候の中、患者さまにも正面玄関前にお集まりいただいて手拍子を行っていただいたり、当院のスタッフがお神輿を担いでロータリーを1周したりと、笑顔と元気があふれていました。今後も、地域の皆さまとの交流を大切にまいりたいと思います。

総務課 小松



地域 連携会

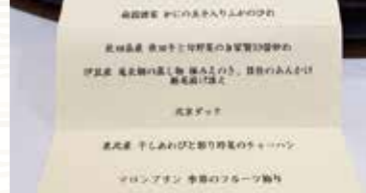


令和5年11月22日(水)に当院にて生活期リハビリテーションの地域連携会を開催致しました。
以前より地域の皆さまと顔の見える連携を目指しておりましたが、今回無事に第1回地域連携会を開催することができました。
渋谷区内の居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、急性期病院、渋谷区社会福祉協議会の方々といった、総勢37名の多くの方にご参加いただきました。
当院名誉院長の林医師より回復期リハビリテーションの実績報告、訪問リハビリテーションスタッフより症例報告、介護予防・フレイル予防推進委員より事業報告を行いました。その後、地域の横のつながりを深めるべく、軽食を囲みながら名刺交換や情報交換を致しました。
今後も継続して地域の連携を強化してまいりたいと思います。

生活期リハビリテーション 瀬古

院内旅行

南国酒家



院内旅行のレストランプラン「南国酒家」に参加させていただきました。豪華絢爛な店内の中、病棟スタッフやリハビリスタッフと共にふかひれスープや北京ダックなど高級中華とお酒を堪能しました。コロナ禍だったこともあり、入職してから初めての飲み会でしたが多くの方と話に花を咲かせることができました。引き続き感染対策に気を付けながら業務に励み、来年はまた違ったプランで院内旅行に参加できたらと思います。

クラーク 中島

アフタヌーンティー

11月初旬、院内旅行に行ってきました。東京駅からバスで築地場外市場へ向かい、海鮮丼をいただいたあと、帝国ホテルの最上階でアフタヌーンティーをいただきました。朝方は雨が残っていましたが、散策のうちに天気もよくなり、よき休日になりました。

医事課 渡邊



夜景クルーズ



院内旅行の日帰りプランとして、「川崎工場夜景クルーズとみなとみらいディナーbuffet」へ行きました。横浜ハンマーヘッドから双胴船に乗り、川崎の工場地帯の夜景を見て、ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテルでディナーをいただくプランでした。波の影響を受けにくい船のため揺れは少なかったのですが、外気温は10℃であったためダウンとマフラーでクルージングを楽しみました。ライトアップされた工場地帯はとても美しく、非日常を味わうことができました。

総務課 田中

福岡

院内旅行で福岡に行ってきました。同じリハビリテーション科のお世話になっている先輩と一緒に、2泊3日の福岡プランに参加致しました。福岡の美味しい食べ物に舌鼓を打ち、その中でももつ鍋や明太子は格段に美味しく感じました。2日目は糸島へレンタカーを借りて観光致しました。海沿いをドライブしてとてもリフレッシュしました。充実した3日間を過ごすことができましたので、また次の院内旅行を楽しみに業務に励みたいと思います。

作業療法士 江村



むすびプロジェクト

「むすびプロジェクト」は当グループのリハビリ病院を退院された患者様が、退院後もその人らしく生きいきと生活していただけるよう、支援するための取り組みです。今回はその取り組みのひとつをご紹介します。

第1回 むすびプロジェクト研修会

地域障害者職業センターについて

R5年6月12日、原宿リハビリテーション病院にて第1回むすびプロジェクト研修会が開催されました。講師に東京障害者職業センターの佐川兼治氏をお招きし、総勢400名強のグループ病院職員が集い復職就労支援に関する知識を深めました。
参加職種も多岐に渡り、注目度の高さを実感。【内訳】リハビリ科55%、看護部23%、連携室14%、事務部3%、栄養科2%、薬剤科2%、医局1%
決して単一職種では解決できない就労支援。多角的な視点で取り組むことの大切さをあらためて学びました。

佐川兼治氏
東京障害者職業センター
主幹障害者カウンセラー

▲ 都内の職員が一室に集し、グループワークを行いました。
▲ 都外の職員はZoomで参加しました。

学会発表

令和5年10月26-27日に広島県・広島国際会議場で開催された、リハビリテーションケア合同研究大会にて、「LINEの活用報告」を口述発表いたしました。

当院では、退院された患者さまがご自宅や住み慣れた地域で、生き生きと暮らすことができるよう、在宅サービスの充実と拡大を図っています。退院した患者さまへLINEを使用し、定期的に医療・介護・福祉・運動に関するお役立ち情報を配信することで、安心・安全な在宅生活を送ることができればと考えています。

本学会はリハビリテーション科の職員だけでなく、多くの職種が参加しており、他職種からの目線で今後の参考となるご意見をいただくことができました。学会参加と発表を通じ、他職種の視点や様々な知見を得ることができ、あらためて多職種連携の重要性を再認識するいい機会となりました。

理学療法士 田村

関東カマチグループ学術大会

令和5年9月16日に、第19回関東カマチグループ学術大会が行われました。当院では、「介護福祉士および看護補助者の活用促進への取り組み～看護師とのタスクシェア・タスクシフトに向けて～」という発表を行いました。今回の発表は回復期リハビリテーション認定看護師*の6名で取り組みました。今後も認定看護師として、研究や看護実践を通しリハビリ看護の質の向上に繋がる取り組みを行っていききたいと思います。

看護師 小林

*回復期リハビリテーション認定看護師とは、質の高い看護や病棟でのリスクマネジメント、多職種との協働などをテーマに学び、回復期リハビリテーション病棟協会より認定を受ける看護師のことです。

行事食

当院では月に1～2回行事食を取り入れています。季節や旬を感じていただけるように工夫を凝らしています。

管理栄養士 佐藤

9/21(木)夕食 秋の和食御膳

献立

- きのご飯
- 秋刀魚の塩焼き
- 卵の赤だし
- 菊花和え
- ようかん(小豆・芋)

患者さまの声

- 黄色いバターライスが美味しかった。コロンたっぷりでうれしい。
- 彩りがきれいだった。
- さつまいもプリンのお化けが可愛い。
- いつも美味しいけど今日は特別美味しかった。

10/31(火)夕食 ハロウィンプレート

献立

- バターライス
- りんごどくるみのサラダ
- 南瓜のシチュー
- さつまいもプリン

患者さまの声

- 豪華だった。おいしくいただきました。
- 御飯が美味しくて足りないくらいだった。ごちそうさま。
- 秋刀魚が美味しかった。いつも食べている蒲焼缶とは全然違った。
- 金木犀のカードが可愛かった。金木犀という漢字を覚えました。
- ようかんが美味しかった。

3階病棟の秋祭り

令和5年11月3日(祝・金)に3階病棟で秋のお祭りを開催しました。ハロウィンが近かったこともあり患者さまにカチューシャや帽子を着用していただき、輪投げや玉入れ、磁石を使用した釣り、そしてコンサートを行いました。賑やかな雰囲気の中とても盛り上がりしました。

コンサートでは、リハビリテーションスタッフがエレクトーンやフルートを演奏いたしました。演奏が始まると患者さまの表情が柔らかくなって、こちら嬉しい気持ちになりました。患者さまが日々安らぎを持っていただきながらリハビリテーションに専念していただけるよう、これからも企画してまいりたいと思います。

クラーク 菊地